

ヘルシー・アスリート・プログラムについて

-スペシャルオリンピックス2022広島
ボランティア研修会資料-

2022/10/21

Special Olympics
Healthy Athletes[®]



ボランティア研修について



本研修会は「ナショナルゲーム広島2022
ヘルシー・アスリート・プログラム」に
ボランティア参加頂くかた向けの研修会です。

なお、スペシャルオリンピックスの説明
およびボランティア業務の注意点等は、
大会**HP**上「ボランティア研修」のタブより動画を
ご確認ください。

ボランティア研修について



大会HP



HP上の「ボランティア研修」
のタブをクリック

- ・ ボランティア研修①：スペシャルオリンピックス概要説明
- ・ ボランティア研修②：会場、ボランティアについて、
参加する上での注意点について

ボランティア参加頂く前に必ずご覧ください。

もくじ



- ヘルシー・アスリート・プログラムとは
- 本大会で実施する 6 部門の説明
- 当日の会場・スケジュール
- **PCR**検査について
- 質疑応答（**Q&A**）

ヘルシー・アスリート・ プログラム（HAP）とは

Special Olympics
Healthy Athletes[®]



ヘルシー・アスリート・プログラム(HAP)：

アスリートの健康とヘルスケア向上のためのプログラムです。

アスリートがトレーニングや競技をする能力を高めること、そして生活の質を向上することを目指しています。

アスリートは競技会の際に、楽しい雰囲気の中、無料で様々な種類の健康チェックを受けることができます。

※ 日本では2004年から本格的にHAPを実施しています。

※ HAPは全8部門あり、ナショナルゲームでは6部門を実施します。



なぜヘルスプログラムを 実施するのか



知的障害のある人は障害のない人とくらべると、医療を受ける機会
また、ヘルス・ウェルネスに関するリソースへアクセスする機会が限
られている。

例えば、これまでのHAPでわかったこととして：

⇒ 33.6%のアスリートが眼科検診をこれまで受けたことなかった。

⇒ 49.7%のアスリートに歩行障害が見られた。

⇒ 34.1%のアスリートに骨密度の減少または骨粗しょう症の疑いが見られた。

⇒ 定期的なヘルスプログラムの提供が必要。

HAPの目的



- 知的障害のある人にヘルスケアに関するリソースを提供し、彼らの健康意識を向上させる。
- 知的障害のある人の健康状態について、参加する医療従事者・学生の関心を高めること。
- データを収集・分析することで、知的障害のある人の健康状態を明らかにし改善すること。

HAPの8部門



スペシャルスマイルズ（口腔）



オープニングアイズ（眼の健康チェック）



ヘルスプロモーション（栄養、身体測定、血圧、骨密度他）



ヘルシーヒアリング（耳の健康チェック）



フィットフィート（足病、歩行チェック）



ファンフィットネス（柔軟、筋力、バランス力、持久力）



メドフェスト（ゼネラルメディカルチェック）



ストロングマインド（メンタルヘルス・ウェルネス）

} 本大会未実施



スペシャルスマイルズ Special Smiles(SS)

Special Olympics
Healthy Athletes®



口腔内のスクリーニングやブラッシング指導を通してアスリートの食生活、健康への意識の向上などの包括的なオーラルケア情報を提供しています。また、受診したアスリートにはデンタルガムや歯ブラシ等を提供しています。





オープニング・アイズ

Opening Eyes(OE)

Special Olympics
Healthy Athletes[®]



OEではライオンズクラブインターナショナル等から多くの支援を受け、視力だけでなく、さまざまな眼の機能、健康状態を含め眼の大切さを知ってもらうことを目的に活動しています。

メガネ、アイガードなどが必要なアスリートにはスクリーニングを基に提供しています。





ヘルスプロモーション

Health Promotion (HP)

Special Olympics
Healthy Athletes®



身長・体重・血圧測定に加え、骨密度測定等を行います。また、栄養指導・水分補給・日焼け防止・禁煙・エクササイズなど様々な生活習慣を調査し、生活面での適切なアドバイスを行うプログラムです。





ヘルシーヒアリング

Healthy Hearing(HH)

Special Olympics
Healthy Athletes[®]



耳の健康チェック、聴力検査、衛生教育を行います。
外耳道検査、自動聴力検査、中耳機能の検査、
純音聴力検査などを行い、耳の衛生管理、聴力損失の
程度に応じて助言をしています。全体の2割程度の
アスリートに難聴の恐れが指摘されています。





フィットフット

Fit Feet(FT)

Special Olympics
Healthy Athletes[®]



足、足首、爪、皮膚、靴のチェック、歩行分析などの全般的なフットケアを行います。足や足首に問題を抱えているアスリートは多く、適切な靴選びをするために足のサイズを計測し、水虫などの皮膚病から守るためのお手入れ方法などの情報を提供しています。





ファンフィットネス FUNFitness(FF)

Special Olympics
Healthy Athletes[®]



理学療法士による、筋、関節の柔軟性、筋力、バランス能力、全身持久力のチェックを行います。また、柔軟性、筋力、バランス、全身持久力を改善するための運動を体験しながら学べます。



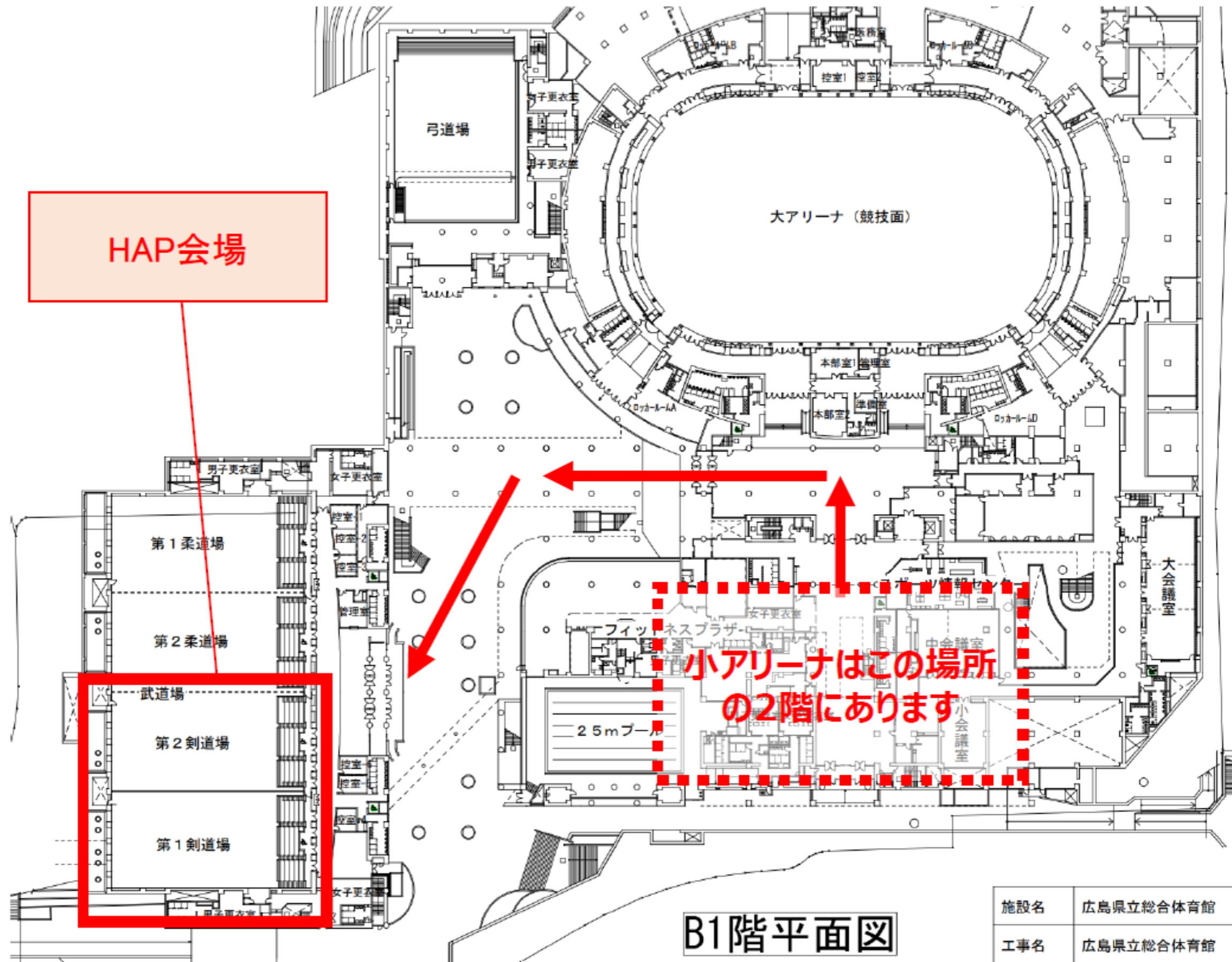
参加数



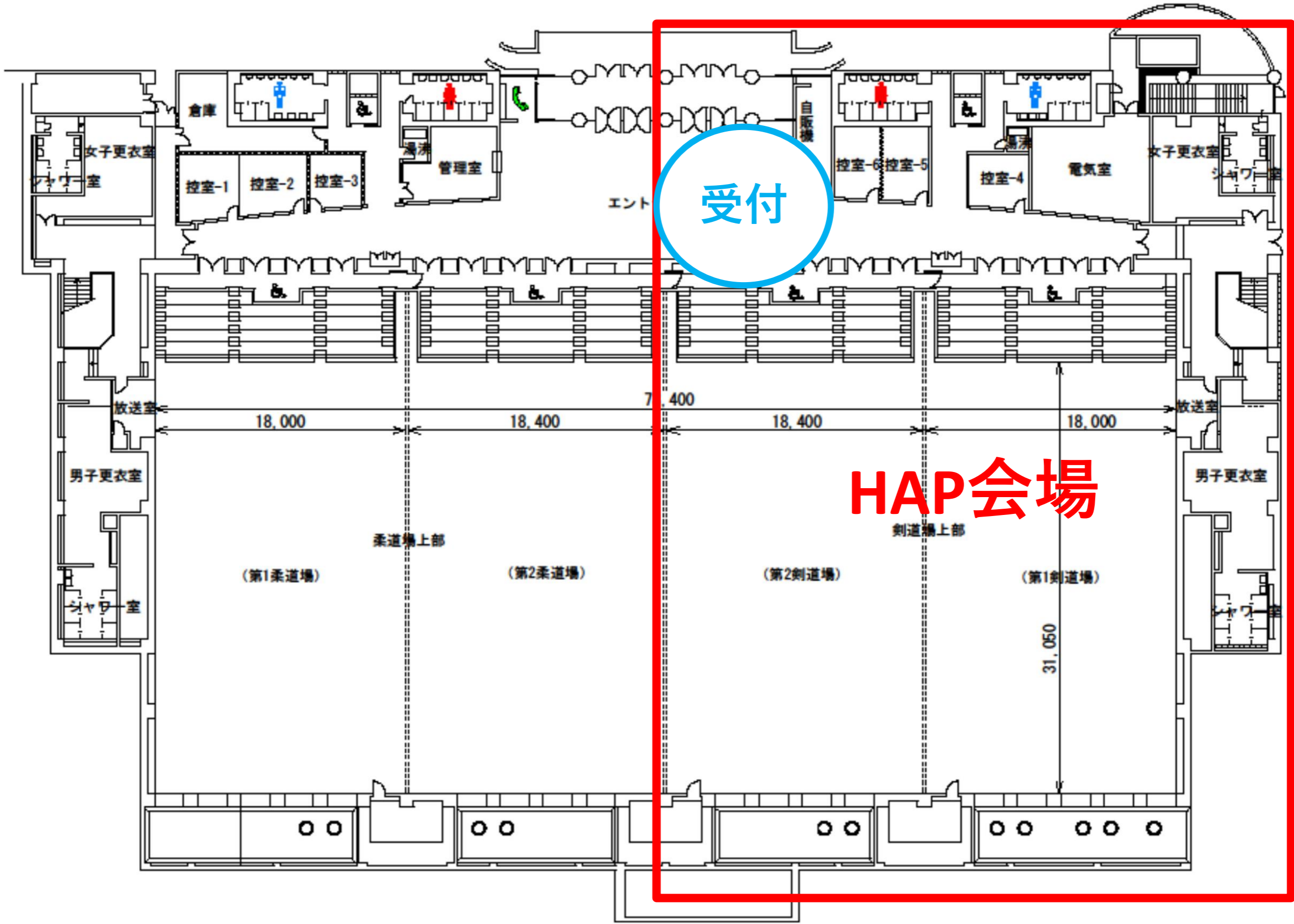
アスリート数：約550名（2日間）

ボランティア数：約200名（各日）





施設名	広島県立総合体育館
工事名	広島県立総合体育館



入口・出口

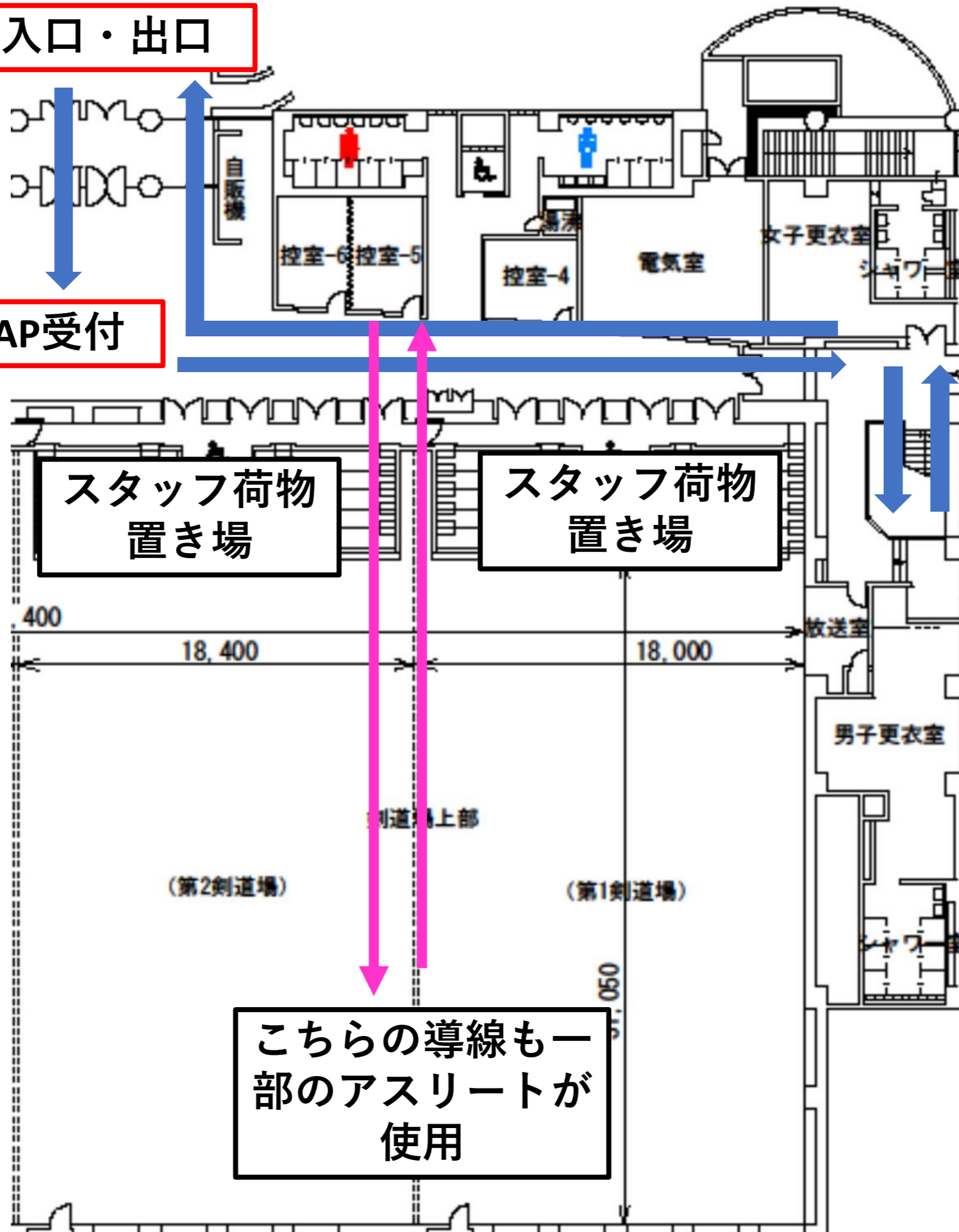
HAP受付

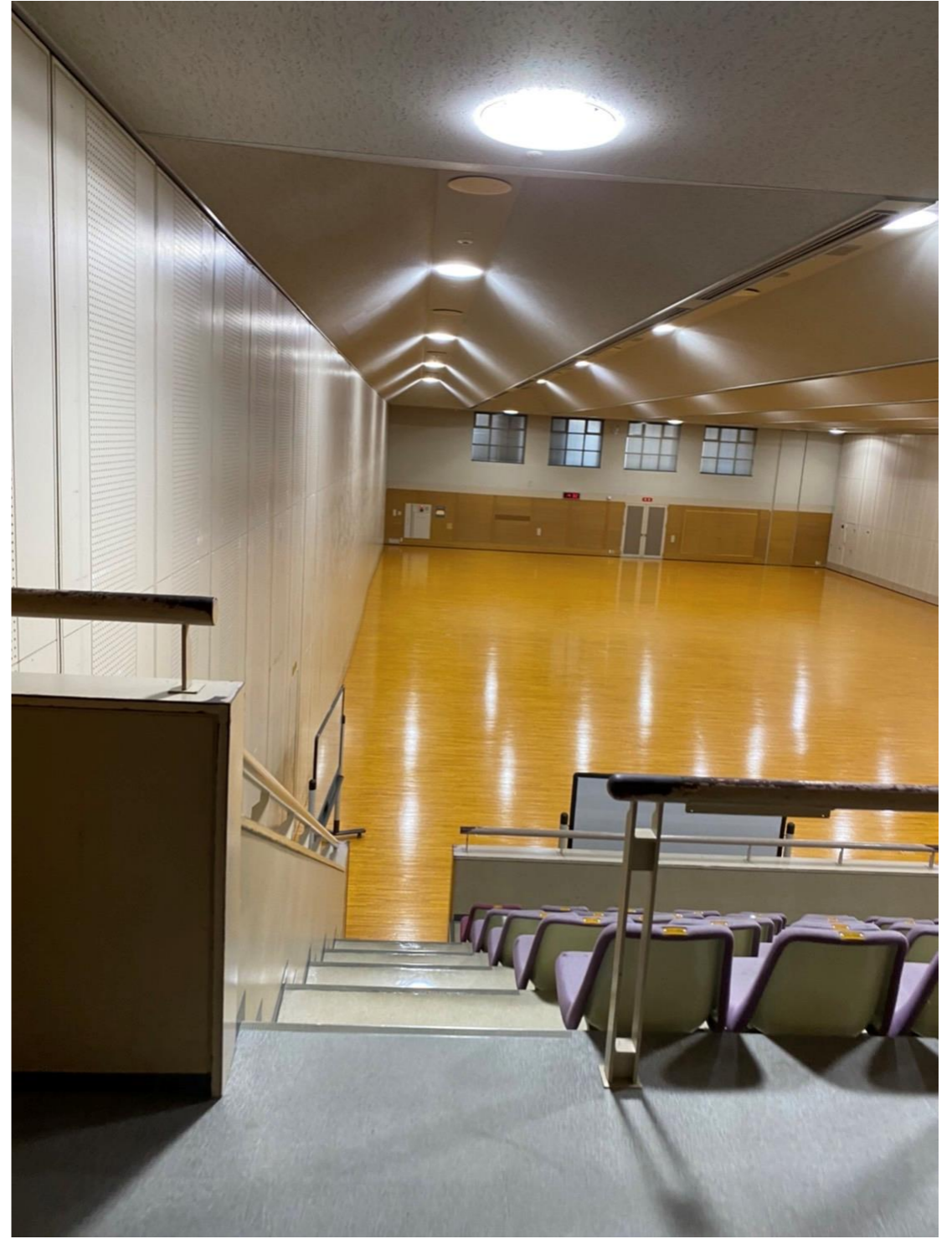
階段

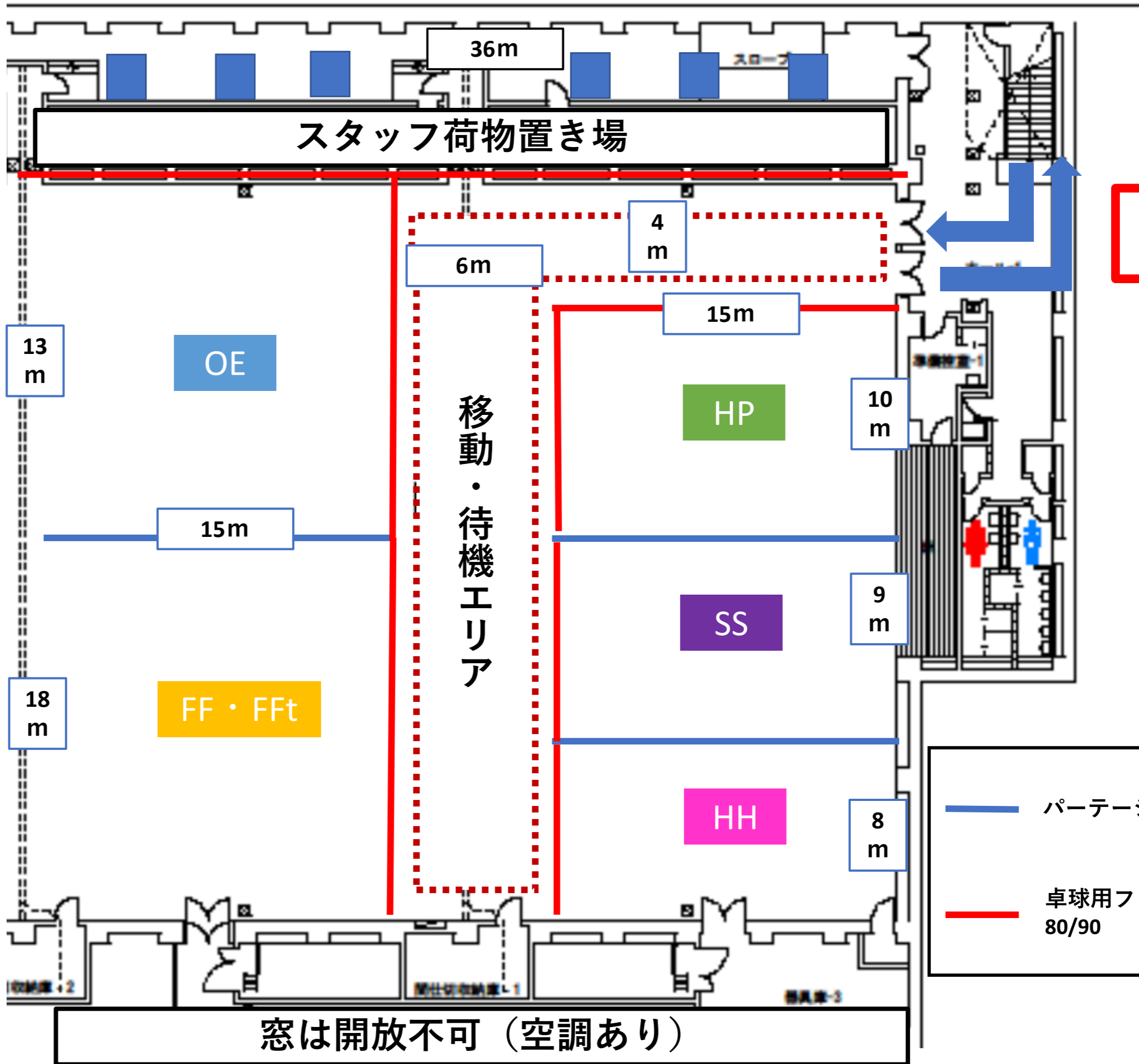
スタッフ荷物
置き場

スタッフ荷物
置き場

こちらの導線も一
部のアスリートが
使用







スタッフ荷物置き場

36m

スロープ

スタッフ荷物置き場

・聴力
・眼鏡

4m

6m

15m

OE

10m

HP

31m

15m

移動・待機エリア

9m

SS

18m

FF・FFt

8m

HH

—— パーテーション
—— 卓球用フェンス 80/90

窓は開放不可 (空調あり)

収納庫+2

男性用収納庫+1

器具庫+3

PCR検査について



- ・ HAPボランティアは必ずPCR検査を事前に受け「陰性」の確認を行う
 - ・ 当日、「陰性」の証明書（印刷もしくは携帯）を**持参**し受付にて提示する
 - ・ 抗原検査の代用は不可
- ・ 各住所へ送付済。本日届いていない方へは再発送済。来週の火曜日までにない方は再度竹内まで連絡。

PCR検査について



11月3日が大会参加初日の方の検体採取日
10月29日

11月4日が大会参加初日の方の検体採取日
10月30日

11月5日が大会参加初日の方の検体採取日
10月31日

※必ず初日の日を確認する



「陰性」 **以外** の場合

・参加は認められませんのでご辞退ください。

①下記のメールアドレスへ検査結果をお送りください。
r.takeuchi@son.or.jp (SON竹内)

②各所属団体担当者様へ連絡をお願いいたします。

検査の結果が陰性であった場合は、メールなどの連絡は不要です。そのまま大会へご参加ください。

活動中注意事項



- マスク、フェイスシールドの着用
- 貴重品は必ずご自身で管理
- PCR検査「陰性証明」持参



